

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表2005-511050

(P2005-511050A)

(43)公表日 平成17年4月28日(2005.4.28)

(51)Int.Cl.⁷

C 12 N 15/09
 A 01 H 5/00
 A 01 K 67/027
 C 12 N 5/10

F I

C 12 N 15/00
 A 01 H 5/00
 A 01 K 67/027
 C 12 N 5/00
 C 12 N 5/00

テーマコード(参考)

2 B 03 O

4 B 02 4

4 B 06 5

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 30 頁)

(21)出願番号

特願2003-549525(P2003-549525)

(71)出願人

503281038

(36)(22)出願日

平成14年12月3日(2002.12.3)

グノム バイオサイエンス エルエルシー

(35) 国説文提出日

平成15年8月4日(2003.8.4)

アメリカ合衆国 カリフォルニア州 テメ

(36)国際出願番号

PCT/US2002/038809

キュラ スート 138 シングル オー

(37)国際公開番号

W02003/048346

ク ドライブ 28835

(38)国際公開日

平成15年6月12日(2003.6.12)

(74)代理人

100102978

(31)優先権主張番号

60/338,768

弁理士 清水 初志

(32)優先日

平成13年12月4日(2001.12.4)

(74)代理人

100108774

(33)優先権主張国

米国(US)

弁理士 楢本 一彦

(72)発明者

バーグス ロバート マーシャル ジュニア

アメリカ合衆国 カリフォルニア州 テメ

キュラ パークシラー レーン 3108

2

最終頁に続く

(54)【発明の名称】遺伝子ターゲティング法およびベクター

(57)【要約】

真核細胞における特定の遺伝子座の特異的変化のための方法およびベクターを提供する。一つの方法は、部位特異的相同組換えによって宿主細胞ゲノムに組み入れられたベクター配列を有する細胞を作製および同定するために、細胞内蛍光プローブ(FPIC)遺伝子標的DNAベクターを利用する。方法はまた、部位特異的相同組換えもしくは非相同組換え、または挿入のいずれかによって、宿主細胞のゲノムに組み入れられた外因性のベクター配列を有する細胞を同定するためにインビボで検出可能なマーカーをコードする配列を利用する。さらに、FPICベクターを用いて改変された細胞、およびそのような細胞から作製された生物を提供する。